

高性能で小型フォームファクターのエッジAI推論

SAKURA-IIM.2モジュールは、60TOPSの高性能エッジAIアクセラレータで、最新のビジョンおよび生成系AIモデルを、業界をリードするエネルギー効率と低遅延で実行できるように設計されています。

EdgeCortixのMERAコンパイラとソフトウェアフレームワークは、アプリケーションに依存しない方法で、 最新のAI推論モデルを迅速かつ容易に展開するための堅牢なプラットフォームを提供します。

主な利点

小型フォームファクター: M.2はスペースに制約のある設計に最適

生成系Alic最適: 標準的な10Wの電力エンベロープ以内で、Llama 2、Stable Diffusion、DETR、ViTのような数十億のパラメータモデルをサポート

メモリ帯域幅の強化:競合するAIアクセラレータと比較して最大4倍のDRAM帯域幅を確保し、LLMとLVMの優れたパフォーマンスを保証

効率的なAI演算:他のソリューションと比較して2倍以上のAI演算利用率を達成し、卓越したエネルギー効率を実現

大容量DRAM: 最大16GBのDRAMをサポートし、複雑なビジョンや生成系AIのワークロードを効率的に処理

リアルタイム データ ストリーミング:バッチサイズ 1 で低遅延オペレーションに最適化

任意の活性化関数のサポート: 専用のハードウェア機能による近似の関数が適応性を向上

高度な精度: ソフトウェア対応の混合精度でFP32に近い精度を実現

効率的なデータ処理: 統合されたテンソル変換処理機能により、ホストのCPU負荷を最小限

スパース計算: メモリ使用量を削減し、DRAM帯域幅を最適化

電力管理: 高度な電力管理で超高効率モードを実現

技術仕様

性能1

60 TOPS (INT8) 30 TFLOPS (BF16)

推論

PCI Gen 3.0 x4

DRAM 帯域 68 GB/sec 消費電力

10W (typical)

モジュールの高さ

D6 (3.2mm top, 1.5mm bottom)

温度範囲

-20C to 85C

フォームファクタ

M.2 2280 Key M

オンボードDRAM

16GB (2 banks of 8GB LPDDR4X) 8GB (2 banks of 4GB LPDDR4X)

注釈1. High utilization TOPS

edgecortix.com SAKURA™ M.2 Module



Fast and Easy Model Porting and System Integration

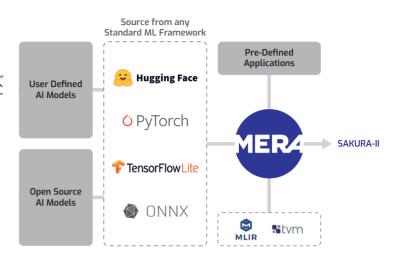
MERAは、使い慣れたニューラルネットワークモデルのワークフローでモデリングから展開まで、エッジAI推論のためのスタック全体を提供し、既存システムとの容易な統合をサポートすることで、市場投入までの時間を短縮します。

MERAツール

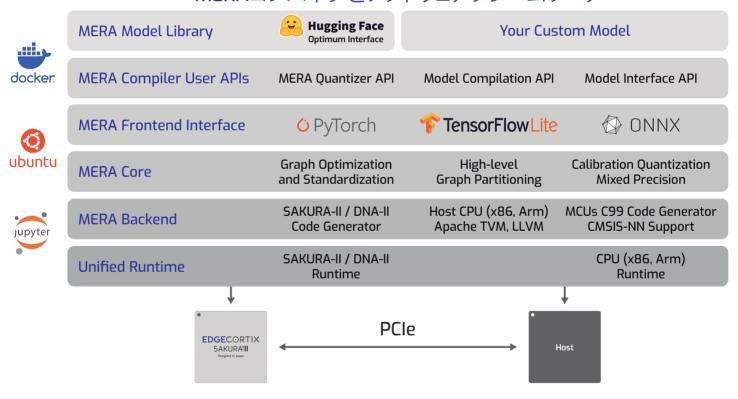
- Hugging Face、PyTorch、TensorFlow Lite、またはONNX を使用したソースモデル
- ・ PvthonまたはC++を使用して設計を統合し、カスタマイズ
- ・ MERAフロントエンドはApache TVMとMLIRをサポートするオープンソース

モデルリソース

- Model Zoo:事前にトレーニングされ、最適化されたAI推 論モデル
- ・ Llama-2、Stable Diffusion、Whisper、DETR、DistillBert、DINO、VITなどの一般的な生成系AIモデルをサポート
- トレーニング後のモデルのキャリブレーションと量子化



MERAコンパイラ とソフトウェアフレームワーク





M.2モジュールの事前予約 はこちら

edgecortix.com/ja/pre-order-sakura



© 2024 EdgeCortix Inc. All Rights Reserved. | EdgeCortix, Dynamic Neural Accelerator, and SAKURA are registered trademarks of EdgeCortix, Inc. All other products are the trademarks or registered trademarks of their respective holders. | Ver-09-24-A4



